

最強の投資手法「スーパーボリンジャー」「スパンモデル」によるシンプルトレード

ドル円、ユーロドル、ユーロ円、豪ドル円、豪ドルドル、ポンド円、ポンドドルに関して、日足、4時間足分析を掲載します。

分析は、全て、先週末 5月 8日 NY 終値時点での判断です。また、スパンモデルに関しては、注目すべきポイントだけを補足として付け加えています。尚、内容は、私の有料情報サービスからの一部抜粋です。

★★マーフィー流 FX「実践トレードコーチング専用」ライン@を始めました。

以下より登録できます。

<https://www.span-model.com/line/>

このラインは、基本的には、有料会員様向けとなっていますが、ラインの内容は、リアルタイムに発信しているため、たとえ、会員の方でなくとも、今、どの通貨ペアがホットな動きとなっているかとか、注目のタイミングであるかを知ることが出来ます。ぜひ、有効活用してください。

尚、有料会員様になるためのページは以下をご照会してください。

<https://www.eagle-fly.com/mur/>

尚、こちらは有料会員様向けの配信のサンプル動画です。⇒ <https://youtu.be/ZU-RvnvAhrl>

■ドル円

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

○大局観=下落バイアスを伴ったレンジ相場

○逆行スパン=陰転しており、基調として、売り優勢。

○トレンド判断と戦略=目前、センターラインと-20ラインの間をコアとするレンジ相場と判断。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

買いシグナルの逆行パターンの売りサインが点灯中。尚、逆行パターンの売りサイン点灯時

の最終ターゲットである-20ラインには到達済み。

一方、赤色スパン陰転の逆行パターンの買いサインも点灯中。尚、赤色スパン陰転時の猶予期間中につけた安値水準である105.95円近辺が依然として終値ベースでのサポートとなっている。

<<4時間足分析>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

レンジ相場。相場の放れ待ち。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

売りシグナルの順行パターンの売りサインが点灯中。

赤色スパン陰転の順行パターンの売りサインも点灯中。

■ユーロドル

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

○大局観=レンジ相場

○遡行スパン=ローソク足に絡み、レンジ相場を示唆。

○トレンド判断と戦略=目前、センターラインと-10ラインの間をコアとするレンジ相場と判断。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

売りシグナルの逆行パターンの買いサインが点灯中。尚、逆行パターンの買いサイン点灯時

の最終ターゲットである+20ラインには到達済み。

赤色スパン陰転の逆行パターンの買いサインも点灯中。尚、逆行パターンの買いサイン点灯時の最終ターゲットである+20ラインには到達済み。

<<4時間足分析>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

レンジ相場。相場の放れ待ち。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

売りシグナルの逆行パターンの買いサインが点灯中。尚、逆行パターンの買いサイン点灯時の最終ターゲットである+20ラインには到達済み。

赤色スパン陰転の逆行パターンの買いサインも点灯中。尚、逆行パターンの買いサイン点灯時の最終ターゲットである+20ラインには到達済み。

■ユーロ円

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

○大局観=レンジ相場

○逆行スパン=陰転しており、基調としては、売り優勢。

○トレンド判断と戦略=目先、センターラインと-20ラインの間でのレンジ相場と判断。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

売りシグナルの順行パターンの売りサインが点灯中。

赤色スパン陰転の順行パターンの売りサインも点灯中。

<<4 時間足分析>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

調整の反騰局面の最終局面(最終ターゲットは+2のライン)にあると判断。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

売りシグナルの逆行パターンの買いサインが再点灯中。尚、逆行パターンの買いサイン点灯時の最終ターゲットは+2のラインとなる。

赤色スパン陰転の逆行パターンの買いサインも点灯中。尚、逆行パターンの買いサイン点灯時の最終ターゲットは+2のラインとなる。

■豪ドル円

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

○大局観=レンジ相場

○遅行スパン=陽転しつつもローソク足に絡み、レンジ相場を示唆。

○トレンド判断と戦略=目前、+2のラインとセンターラインの間をコアとするレンジ相場と判断。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

買いシグナルの逆行パターンの売りサインが点灯中。

赤色スパン陰転の順行パターンの売りサインも点灯中。

<<4時間足分析>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

終値が+1のラインの上方を推移するかぎり、本格上昇トレンドと判断。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

買いシグナルの逆行パターンの売りサインが点灯中。

一方、赤色スパン陰転の逆行パターンの買いサインが点灯中。尚、逆行パターンの買いサイン点灯時の最終ターゲットである+2のラインには到達済み。

■豪ドル/ドル(AUD/USD)

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

○大局観=緩やかな上昇トレンド

○逆行スパン=陽転しており、基調としては、買い優勢

○トレンド判断と戦略=終値がセンターインの上方を推移するかぎり、緩やかな上昇トレンドと判断。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

買いシグナルの順行パターンの買いサインが点灯中。

一方、赤色スパン陰転の順行パターンの売りサインも点灯中。

尚、スパンモデルシグナルはより短期の、赤色スパンはより長期の判断となる。

<<4 時間足分析>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

終値が+1のラインの上方を推移するかぎり、本格上昇トレンドと判断。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

買いシグナルの逆行パターンの売りサインが点灯中。

一方、赤色スパン陽転の順行パターンの買いサインも点灯中。

尚、スパンモデルシグナルはより短期の、赤色スパンはより長期の判断となる。

■ポンド円

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

○大局観=レンジ相場

○遡行スパン=陰転しつつもローソク足に絡み、レンジ相場を示唆

○トレンド判断と戦略=目先、センターラインと-2のラインの間でのレンジ相場と判断。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

売りシグナルが点灯中。

赤色スパン陰転の順行パターンの売りサインが点灯中。

<<4時間足分析>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

終値がセンターラインの上方で引けて以降、本格的な調整の反騰局面と判断。尚、調整反騰局面の最終ターゲットは+2のラインとなる。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

売りシグナルの順行パターンの売りサインが点灯中。尚、売りシグナル点灯時の猶予期間中につけた安値水準である132.50円近辺が終値ベースでの上値レジスタンスとなっている。

一方、赤色スパン陰転の逆行パターンの買いサインも点灯中。尚、逆行パターンの買いサイン点灯時の最終ターゲットは+2のラインとなる。

■ポンドドル(GBP/USD)

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

○大局観=レンジ相場

○遡行スパン=ローソク足に絡み、レンジ相場を示唆。

○トレンド判断と戦略=目先、+1のラインと-1のラインの間をコアとするレンジ相場と判断。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

買いシグナルの逆行パターンの売りサインが点灯中。尚、逆行パターンの売りサイン点灯時

の最終ターゲットである-20ラインには到達済み。

赤色スパン陰転の順行パターンの売りサインも点灯中。

<<4 時間足分析>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

調整の反騰局面を経て、レンジ相場。相場の放れ待ち。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

売りシグナルの逆行パターンの買いサインが点灯中。尚、逆行パターンの買いサイン点灯時の最終ターゲットである+20ラインには到達済み。

赤色スパン陰転の逆行パターンの買いサインも点灯中。尚、逆行パターンの買いサイン点灯時の最終ターゲットである+20ラインには到達済み。

以上です。

■マーフィー流 FX「実践トレードコーチング専用」ライン@
以下より登録できます。

<https://www.span-model.com/line/>

■「マーフィー無料FX講座」のお知らせ

<https://www.span-model.com/ji/>

短期間でエッセンスを学べる無料コースとなっておりますので、ぜひお試し下さい。

■「無料メルマガ」のお知らせ

<https://www.span-model.com/mailmaga.html>

相場と友達になる手法を無料レポートで公開中です。

以上です。